



ガリガリ君 E-mail 通信

令和 7 年 8 月 (第 202 号)
(下水道展 '25 大阪 速報版)

下水道既設管路耐震技術協会

本日まで開催中の「下水道展 '25 大阪」の開催状況を速報版でお伝えします。その他、耐震一発くんの施工管理者講習会、技術者研修会関係の情報などをお送りします。

○ 下水道展 '25 大阪が開催されています

「下水道展 '25 大阪」が 7 月 29 日 (火) ～ 8 月 1 日 (金) の間、インテックス大阪で開催されていますので、31 日までの開催状況をお伝えします。

1 全体の状況

前回の大阪開催時は、コロナ感染の流行時のため入場者数が悲劇的に少なかったのに比べ、今回は万博開催中ということもあってか、一般来展者も多く非常に活況のうちに開催されています。

3 日目までの来展者数は表-1 となっています。



写真-1 協会ブース全景

表-1 3 日目までの来場者数 (人)

	7 月 29 日 (火)	7 月 30 日 (水)	7 月 31 日 (木)
全体来場者数	10,109	11,556	11,746
協会ブース 来場者数	59	85	73

今年から入展者は原則事前登録が必要となり、昨年までの入展登録の長い行列は見られず、入展者数かなり正確に把握できるようになっているようです。ただ、事前登録が難しい一般入展者数がどのように把握されているか気になるところです。

本協会ブースへの来場者数は、3 日目までで 217 人ですが、名刺を頂いた人数のみで、グループや一般の来場者については正確な把握ができていません。最終的な出展結果については、9 月号でご紹介します。



写真-2 初日の会場内の様子



写真-3 能登半島地震被災状況写真



写真-4 新たに採用した蛍光パネル



写真-5 管口耐震の説明状況



写真 - 6、7 相変わらず人気のある液状化実験



協会からのお知らせ

○ 安全パトロールを実施しました

今年度第 1 回目の事務局による安全パトロールを、都内の 2 現場を対象に実施しました。

① 実施日：令和 7 年 7 月 22 日（火）

施工場所：足立区東六月町

施工内容：既設人孔耐震化工法
1 号マンホールの管口切削工

実施結果：比較的最近整備された戸建て住宅地区内の生活道路の半分を使用し交互通行にしての施工。猛暑の中での施工のため、クーラーからの冷風の送風、日よけパラソルなど、熱中症対策に重点的に取り組んでいました。その他、切削工に伴う騒音低減、車止めなど環境対策、安全対策に配慮された良好な現場でした（写真-8）。



写真-8 熱中症対策

② 実施日：令和 7 年 7 月 22 日（火）

施工場所：品川区東五反田

施工内容：既設人孔耐震化工法
1 号マンホールの管口切削工

実施結果：JR 五反田駅からほど近い高台の低層マンションが建ち並ぶ高級住宅地の、生活道路を通行止めにしての施工で、交通誘導員の配置や車両・歩行者の誘導、狭い現場内の整理・整頓や安全管理、出来形管理、ミスト冷風扇による熱中症対策などが適切になされていました（写真-9）



写真-9 作業帯設置状況

○ 耐震一発くんの講習会・研修会が終了しました

今年度の耐震一発くんの管理者講習会、技術者研修会が、7 月 22, 23 日の 2 日間に亘り、講習会を埼玉県草加市の新里文化センターで、研修会を㈱メーシック谷塚事業所内で実施し、講習会については 20 名、研修会については 11 名の方が受講・受研し、管理者証、技術者証を交付しました（写真-10、11）。実施結果の内訳は表-2 のとおりです。

この他、20 社 66 名の会員が管理者証を更新しました。

表-2 講習会、研修会受講者数

	実施日時	受講会員数（社）	受講者数(人)
施工管理者講習	7 月 17～18 日	8	20
施工技術者研修	7 月 17～18 日	4	11



写真-10 講習会実施状況



写真-11 実技研修の実施状況

○ 九州沖縄支部、西日本支部の支部総会が開催されました

7 月 16 日に九州沖縄支部の第 8 回支部総会が、前日までの博多祇園山笠の追い山の熱気がまだ残る福岡市内で、支部会員 17 社中 13 社の 19 名と中坪事務局長が出席し開催されました（写真-12）。また翌 17 日には、西日本支部の第 12 回支部総会が大阪市内で、支部会員 13 社中 8 社 12 名の出席と委任状 5 社の他、本部から荻原事務局次長が出席し開催されました（写真-13）。

両支部総会では、令和 6 年度の事業・決算報告、令和 7 年度の事業計画案・予算案の 4 議案が事務局より提案され、満場一致で採決されました。



写真-12 九州沖縄支部総会開催状況



写真-13 西日本支部総会開催状況

○ 最近のニュースから

- 東京都財務局が 7 月 8 日付で同局ホームページに、土木工事の完了検査時に使用する出来形数量の根拠資料の省略に関する解説マニュアルを掲載しました。マニュアルでは、これまで検査時に求められていた「出来形数量内訳書」と「出来形数量計算書」については出来形測定の結果が施工管理基準を満たせば提出不要とするなど、検査時の提出資料の取扱い基準や注意事項等が整理解説されています。

編集後記

- ・下水道展が盛況のうちに開催されています。前回の大阪開催時はコロナ感染流行の真只中で、来展者より出展関係者の方が多いと感じるほど寂しい下水道展でしたが、今回は地元大阪市が一般来場者向けに用意した配布物を目当てに市民が行列するなど、盛況な下水道展となっています。また、万博ついでに寄ったのか、子供連れの自治体職員の姿も目に付きました。展示会のあり方として一般来場者を入れるかどうかについてはいろいろ議論があるようですが、本協会では、子供や一般向けの液状化実験を通じて地震と下水道の関係を理解していただくことで、耐震化工事時の周辺住民の方のご理解やご協力を得られるよう努めています。
- ・2 日目の朝のアリューシャン列島の地震に伴い、大阪湾岸にも津波注意報が出されました。すぐ隣の夢洲（しま）で開催中の万国博覧会場では、来場者に対する津波情報の提供が遅れたことが大きな問題となっていました。下水道展会場では津波に関する情報が提供されませんでした。結果的には何事も無く終わりましたが、会期中の危機管理体制がどうなっていて、どのような意思決定がされたのか気になるところです。
- ・例年にない暑さが続いています。6 月 1 日より労働安全衛生規則が改正され熱中症対策が義務化されましたが、パトロールを行った 2 現場ではいずれも様々な工夫と方法で熱中症への対策が早々と実施されていました。全ての現場でこのような対策が実施され、作業員の皆さんに安全に暑い夏を乗り切っていただきたいと思います。